



GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局
宮崎市橘通東3-1-22
宮崎合同庁舎
TEL0985(38)8821
FAX0985(38)5028

障害者雇用に関する優良事業主を認定

「共に進む」もにす認定 県内2番目

2月28日、宮崎労働局は障害者雇用に関する優良な中小事業主に対する認定制度「もにす」の認定通知書交付式を行いました。



「もにす認定」とは、障害者雇用の促進及び雇用の安定に関する取り組みの実施状況などが優良な中小事業主を厚生労働大臣が認定する制度です。「もにす」は「共に進む（ともにすすむ）」の略称で、企業と障害者が共に明るい未来や社会に進んでいくことをイメージして名付けられました。

今回、県内2番目のもにす認定事業所となった株式会社ダンロップゴルフクラブ(都城市)は、障害者を5名雇用・平均勤続年数8年

8ヶ月の実績があり、各人が活き活きと長く働き続けるため、各人の特性に合わせた業務内容の設定や、職場環境の整備など、きめ細かく定着支援に取り組んだことから、認定されました。

田中局長から、「障害者を雇うする優良な中小事業主が増えていくよう、障害者雇用の促進に引き続き取り組んでいただきたい」との言葉を送りました。

事業所からは、「女性の雇用に



代表取締役社長 山本浩正氏(左)
田中・宮崎労働局長(右)

も積極的に取り組み、多様な人材を結集する方針で進めている。評価されるのはありがたい」と謝辞がありました。

2023 みやざき春の就職応援フェア

企業100社、210人の大学生等が参加



3月3日(金)シーガイアコンベンションセンターにて「2023 みやざき春の就職応援フェア」を開催しました。

このフェアは、新規大学等卒業予定者の県内就職の促進及び早期離職防止、魅力ある県内企業との出会いの場を提供するという目的で、毎年3月に開催しているものです。

今年も、県内に就業場所がある企業100社が参加し、参加者に向けて事業内容や業務内容を中心に説明を行いました。人手不足でなかなか人材が集まらないとの声も聞かれるなか、企業にとっては絶好のアピールの機会となりました。

一方、参加した大学生や一般求職者は210人で、それぞれの企業の採用担当者の説明をメモをとり

ながら熱心に聞いていました。

昨年度はオンラインでの開催であったため、2年ぶりに対面での開催となりましたが、昨年度の参加者数を上回り、多くの来場者が訪れました。

また、来春卒業予定の学生にとっては、企業の広報活動解禁後の注目のイベントであったことから、報道機関による取材も行われ、県内のトップニュースとして報道されました。

宮崎労働局では、引き続き、県内就職の促進に向けて、県内各ハローワーク、その他関係機関と連携し、県内企業の魅力発信及びきめ細やかな就職支援に取り組んでまいります。



新しい働き方・休み方
を実践するために、年
次有給休暇を上手に活
用しましょう。

総合労働行政機関として働き方改革を推進します

第2回地方労働審議会を開催



政運営方針（案）について審議しました。

宮崎労働局各部室長からは、令和4年度の実施状況や令和5年度宮崎労働局行政運営方針（案）の説明を行いました。

出席した委員からは、「最低賃金の引上げに向けた支援の推進をお願い

したい」「ワークルールの周知等の機会を設けるなどの支援は出来ないか」や「I・J・Uターン者に対する周知などの支援は出来ないか」などの意見等がなされました。

宮崎労働局ではこれらの意見等を踏まえ、令和5年度の施策を進

3月9日、宮崎労働局は宮崎市で令和4年度第2回宮崎地方労働審議会を開催し、公・労・使の各委員参加のもと、宮崎労働局の取組状況や令和5年度宮崎労働局行

トラック輸送における取引環境労働時間改善地方協議会を開催しました



3月10日に第14回トラック輸送における取引環境・労働時間改善宮崎県地方協議会が開催されました。これは、宮崎運輸支局、宮崎県トラック協会とともに宮崎労働局が事務局となり、トラック運送事業者、荷主、経済団体、労働団体、行政機関などの関係者が一体となり、トラック運送事業の取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための環境整備を図ることを目的とした会議です。

宮崎労働局からは、令和5年度におけるトラック運送事業者向け説明会の実施等にかかる説明を行い、委員の方々からも制度改正の周知が重要であるとの共通認識が得られたことから、今後広くトラック運送事業者、荷主等に対する周知に取り組むこととしたところです。



派遣労働者向けセミナーを開催しました（宮崎・都城）



3月9日に、今から派遣労働者として働くことを検討している求職者の方などを対象に、「派遣の働き方セミナー」を開催しました。会場となったハローワーク宮崎に26名、ハローワーク都城（オンライン参加）に19名の方々に参加いただきました。

セミナーは、労働者派遣法のポイント、申告制度など派遣労働者として働く上で知っておくべき留意点、派遣求人を見る時のポイントなどを説明しました。

宮崎会場では、セミナーが終了した後に個別相談会を実施し、派遣で働いた場合の残業時間や賃金水準などについて質問がありました。



有馬審議会会長



田中労働局長

めてまいります。
（議事録は宮崎労働局HPで公表します。）



令和5年度宮崎労働局の主な取組

- ①最低賃金・賃金の引上げに向けた支援の推進等
- ②個人の主体的なキャリア形成の促進
- ③安心して挑戦できる労働市場の創造
- ④多様な人材の活躍促進
- ⑤多様な選択を力強く支える環境整備
- ⑥労働保険適用徴収の適正な運営

医療勤務環境改善支援センター運営協議会を開催

上限規制まであと1年

3月15日に宮崎県主催による宮崎県医療勤務環境改善支援センター運営協議会が開催され、宮崎県医師会など関係機関が参加して、病院に勤務する医師の時間外労働時間の上限が2024年4月に原則年間960時間となることから、その対応について議論しました。

医師の宿直における労働時間の考え方や医療機関に対する支援など、課題解消に向けて各機関が連携して取り組んでいくことを確認しました。

活用してありますか？
医療勤務環境改善支援センター
—すべての医療従事者が健康で安心して働くことができる職場づくりを支援します—
医療勤務環境改善支援センターとは？（略称：勤改センター）

医療従事者の働きやすい環境づくりを実現するため、様々な活動で医療機関を支援するセンターです。

